

HOME-START
ホームスタート
PARENTS HELPING PARENTS
親同士の助け合い

Anna Stuttard, Director アンナ事務局長

なぜホームスタートなのか?

- 第9条:子どもは、親といっしょにくらす権利をもっています。ただし、それが子どもにとってよくない場合は、はなれてくらすことも認められます。はなれてくらすときにも、会ったり連絡したりすることができます。
- 第18条:子どもを育てる責任は、まずその父母にあります。

ユニセフ 国連子どもの権利条約(子ども向け)

なぜホームスタートなのか?

“すべての政府機関は子どもの権利を尊重し、子どもたちの幸福を保障しなければならない。また子どもたちが、幸福・愛情・理解のある安全で安定した環境で成長していけるように、親、家族、法定保護者、その他の子どもをケアする者たちに適切な支援を与えなければならない。”

2002年 ユニセフ「子どもにふさわしい世界を、ミレニアム開発目標」


なぜホームスタートなのか?



ホームスタートの活動とは?

- 困難を抱えている親へのピア・サポートの提供

親を支援するための研修
一人以上の未就学児を抱えた家族への援助



ホームスタートの活動とは?

- 研修を受けたボランティアのネットワークづくり、困難を抱えた家族への支援
- 親同士の助け合い
- 地域に根ざした活動ー近隣に住むボランティア、地域運営委員会、近隣に住むスタッフ
- ホームスタートが提供するもの
フレンドシップ
実践的な援助
精神面のサポート

ホームスタートの活動とは?


- ホームスタートの特色は?

家族に合うボランティアを慎重に決定
ボランティアは通常、数ヶ月間1週間に1度、2時間の訪問
ボランティアへの指導、サポート
各スキームに、家庭への援助の監視・評価の義務付け
国際的なホームスタートのネットワークによる質の保証と、研究結果に基づく指導・研修の提供

ホームスタートの活動とは?

- なぜこのような活動方法なのか?

ピア・サポートは好意的に受け入れられ、効果的である
3歳までが重要な時期である



どの親も、育児は初めの数年が大変であることを知っている

世界のホームスタート



□ 1973年英国にて創立

□ 英国での家族の生活における大きな変化

- 世帯当たりの子どもの数の減少
- ひとり親家庭の増加
- 流動性 - 核家族化
- 働く女性の増加
- 離婚率の増加
- 安定した職の減少

世界のホームスタート



□ ホームスタートは現在16カ国で活動している

□ 5大陸にて

□ 日本を含む数か国で、立ち上げ準備が進んでいる

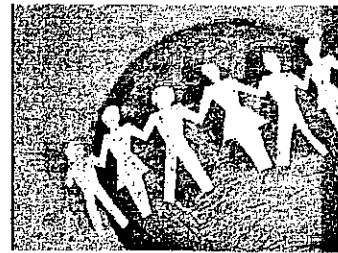
□ 2006年、約87,000人の子どもを援助

□ 2006年、世界で30,000人のボランティアが活動

世界のホームスタート



世界のホームスタート



ホームスタートのボランティア



ホームスタートのボランティア



ホームスタートの家族



日本でのホームスタート

